

『可愛い』 作…ポチ子

可愛い子に生まれたかった。

可愛く生まれれば、

彼氏なんて作りたい放題だし、

買い物に行けばオマケをつけてもらえて、

何もしなくたって周りに人が集まる。

鏡を見ながら、

理想とは程遠い自分の顔にため息が出る。

メイクをしたって、

あの子より大きな目になるわけじゃないし、

鼻が高くなるわけでもない。

肌がきれいだって、

可愛い子の前じゃ武器になんてならない。

なんて不毛なんだろう。

あの子が羨ましい。

何もしてないくせに、

最初から持っているのがズルい。

美人は美人で苦労するとかいうけど、

それが嫌なら私にくれればいいのに。

実際、可愛い顔を捨てられるようになっても捨てないでしょ？

それなのに、苦勞してる風に装うのも腹が立つ。

可哀想にすれば、

声をかけてくれる人があなたにはいるけど、

私にはいない。

その子に何かされたわけじゃない。

でも、そこにいるだけで、

私の存在が否定された感じがする。

こんなのただの言いがかりだ。

でも、どうしても憎くてたまらない。